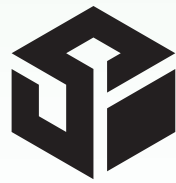


電子小黑板に完全対応したスマートフォンアプリ
 施工管理業務における出来形・品質・写真管理にも対応！



SiteBox



NETIS 登録番号：KT-230048-VE
 技術名称：小黑板電子化アプリ「SiteBox」
 事後評価：事後評価済み技術 2024/03/28 (R06/03/28)

特許第 6481832号
特許取得

プログラム、携帯端末、情報処理方法及び、
 情報処理システムについての特許



Google Play
 で手に入れよう



App Store
 からダウンロード

※Android™、Google Play および Google Play
 ロゴは、Google LLC の商標です。Apple およ
 び Apple ロゴは米国その他の国で登録された
 Apple Inc. の商標です。App Store は Apple
 Inc. のサービスマークです。

導入メリット 様々な業務改善に繋がります！

- ✓ 小黑板への情報記入
作業が不要に！
- ✓ 小黑板を設置する
人員が不要に！
- ✓ 危険箇所への小黑板の
設置が不要に！
- ✓ 夜遅くまでの写真整理
作業が不要に！

『スマートフォン1台で写真管理業務をラクにする』
SiteBox プロモーション動画を公開中！



▼二次元コードを読み込んで
 ご視聴ください。



⚠ 電子小黑板の活用には、改ざん検知機能搭載のソフトが必須

電子小黑板を導入すると写真にさまざまな情報を付与できるため、国土交通省は不適切な修正を自動検知し、信憑性を確認する仕組みを取り入れており、改ざん検知機能搭載のソフトウェアの使用を義務付けています。もちろんスマートフォンアプリ「SiteBox」は、改ざん検知機能に対応しています。

●適合証のダウンロードは下記 URL から可能です。
<https://www.kentem.jp/support/attached-doc/>

『電子小黒板』とは？

従来の工事写真撮影では、小黒板に実測値や撮影箇所などの必須事項をチョークで書き、撮影する写真に被写体として支障にならない位置に設置していました。

電子小黑板は、従来の小黑板に記載していた撮影箇所(測点)や工種、種別、略図などを電子化し、撮影時に写し込んで撮影する新たな写真撮影手法です。

撮影写真の『電子黒板』写し込み機能

電子小黒板を作成して撮影写真に写し込み撮影ができます。

黒板を持つ必要がないため、撮影時の人員を削減でき、危険な場所でも安全に現場写真を撮影できます。その他にも、暗い場所や悪天候で黒板に書いた内容が確認できない場合にも活用できます。



工種名や撮影箇所は選択するだけ！

「写管屋」で作成した分類ツリーを「SiteBox」へ転送して撮影すれば、工種名や撮影箇所は選択するだけで自動入力されます。



目的に合った電子小黒板を自由に作成！

一般的な小黒板をテンプレートとして搭載。略図や施工管理値、説明文などの要素は、位置や大きさをカスタマイズできます。

また、無償オプションソフト「電子小黒板エディター」ではセルや罫線、写真・黒板情報などを自由にレイアウトすることができるため、土木工事や設備工事など目的に合った電子小黒板を、これまでと同じレイアウトで作成することができます。事前に作成した電子小黒板を使用することで、現場でのデータ入力の手間を軽減します。

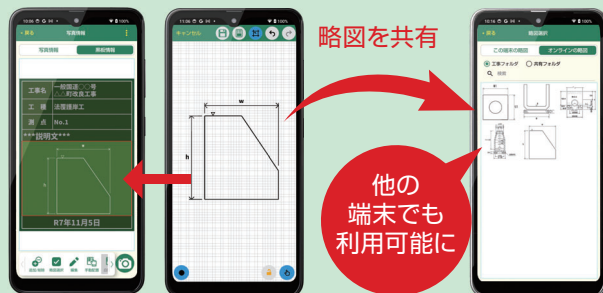
※「電子小黒板エディター」の使用には、「デキスパート基本部」が必要です。



略図をその場で作成！

電子小黒板に使用する略図を現場でかんたんに作成できます。地下埋設物などの現場でしかわからない略図も、その場で作成できるため事務所に戻る必要はありません。また、事前に用意した略図を現場で修正することも可能です。

さらに、略図をクラウドへ転送して共有することができるので、略図に関する作業の効率化が図れます。



注目機能

画像や黒板・注釈をレイヤー化 (SVG形式) 対応！

工事写真をレイヤー化し、撮影写真、電子小黑板・注釈をスマホ上で各レイヤーに分けて設定できます。さらに、工事写真を表示する際は、各レイヤーの表示 / 非表示を切り替えることができます。

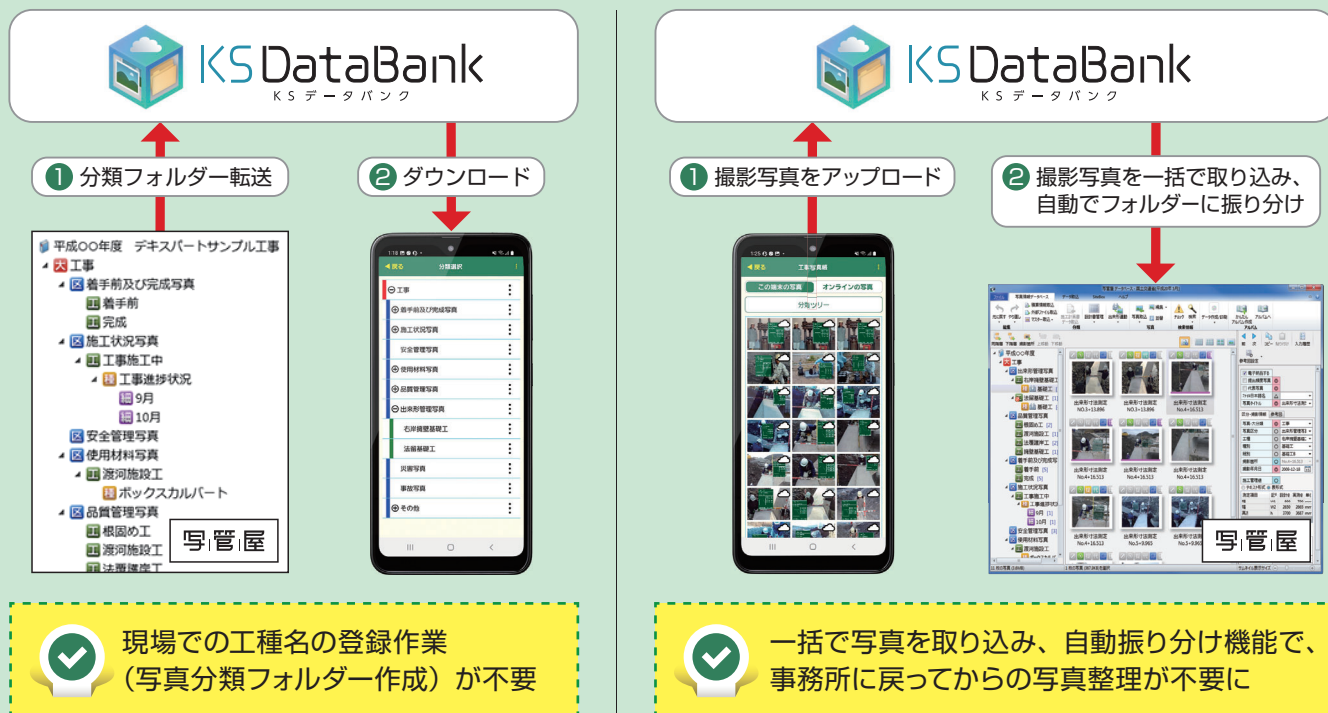
注釈レイヤーには、線や文字等を描画できます。あとから追記・変更したい場合は、工事写真帳から編集が可能です。

※SVG 形式は発注者によって電子納品できない場合があります。ご確認の上、ご利用ください。



写真整理業務を効率化！

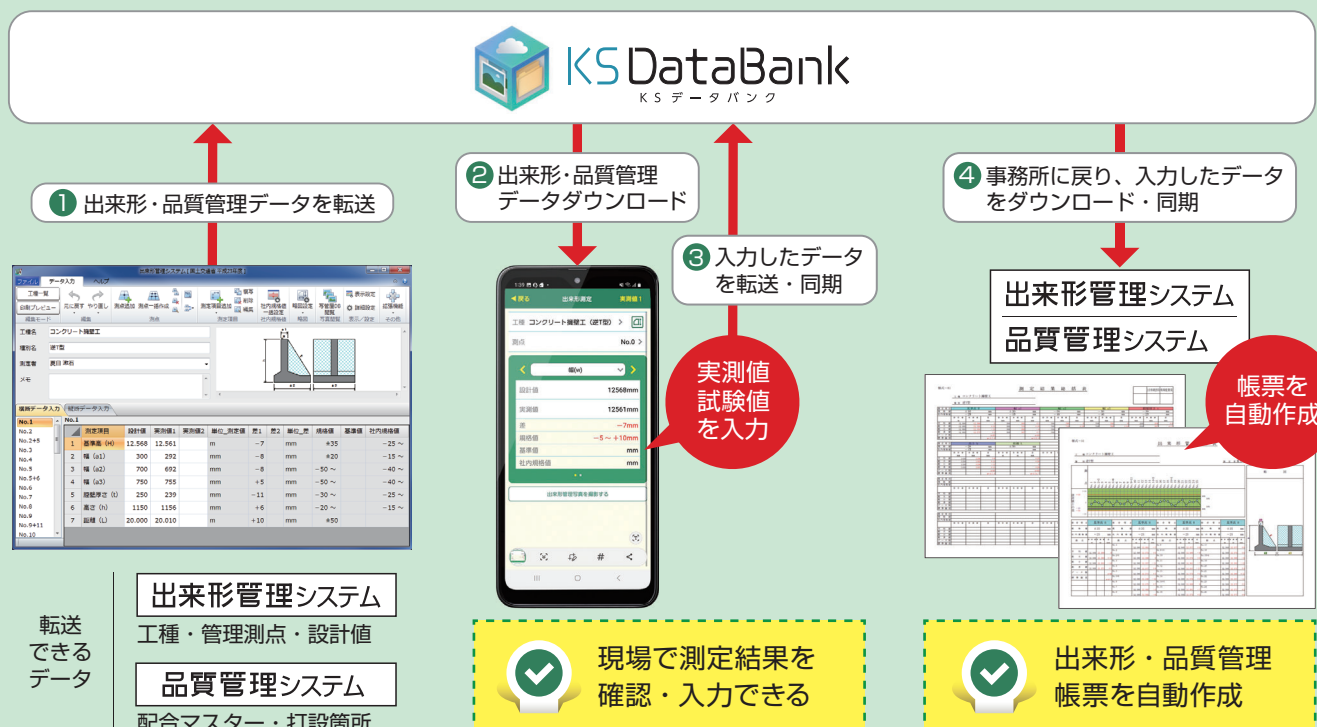
「写管屋」で作成した分類フォルダーを「KSデータバンク（クラウドサービス）」を経由し「SiteBox」へ転送。撮影後は、撮影した写真を「KSデータバンク」に保管して「写管屋」に取り込めば、写真成果品が自動作成できます。



※「KSデータバンク」のご契約は必須となります。 ※「KSデータバンク」は、人数無制限でご利用いただけます。

出来形管理システム・品質管理システムとの連動で、さらに作業効率アップ！

「出来形管理システム」で作成した工種や管理測点、設計値や「品質管理システム」で作成した配合マスターや打設箇所を「SiteBox」に転送し、現場で実測値や試験値を入力。入力したデータを転送・同期すれば、帳票を自動作成できます。



※「KSデータバンク」のご契約は必須となります。 ※「KSデータバンク」は、人数無制限でご利用いただけます。

SiteBox を活用した運用イメージ

安心・安全なデータ保管

記録した実測値や試験値、撮影した写真を、「KS データバンク」に保管。紛失等のトラブルからデータを守ります。

各製品との優れた連携

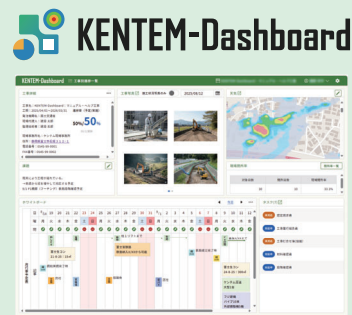
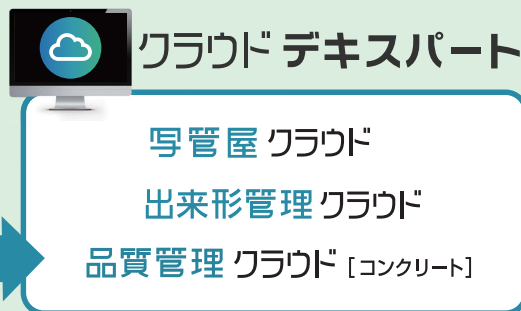
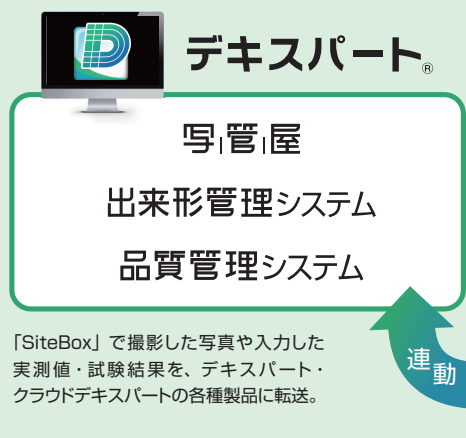
「写管屋」をはじめとするデキスパートとの連携はもちろん、クラウドデキスパートなどともスムーズに連携するので、業務の効率化につながります。

遠隔臨場で検査

「遠隔臨場 SiteLive」と連携し、電子小黑板やクラウドの仕組みを最大限に活かすことで遠隔臨場の検査を実現。発注者との検査はもちろん、社内検査も遠隔で行えます。



「SiteBox」から情報共有システム「RevSIGN」の掲示板へ写真を転送し、現場を見える化。



「SiteBox」で撮影した写真を「KENTEM-dashboards」で確認可能。

価格

SiteBox	KSデータバンク
年額 12,000 円(税抜) [1ライセンス]	年額 10,000 円(税抜) [10GB]

※ライセンスを追加した際は、更新月までの差額を3ヶ月単位でご請求いたします。残り月数は、すべて切り上げとなります。(更新月まで残り4ヵ月の場合は、6ヵ月分をご請求)
 ※「KSデータバンク」のご導入は必須となります。人数無制限でご利用いただけます。
 ※「KSデータバンク」の使用容量を10GB追加することにより、10,000円(税抜)が追加となります。
 容量を追加した際は、更新月までの差額を3ヶ月単位でご請求いたします。残り月数は、すべて切り上げとなります。(更新月まで残り4ヵ月の場合は、6ヵ月分をご請求)

動作環境



最新の動作環境については、KENTEMのホームページでご確認ください。

※本カタログに記載された価格は、すべて税抜価格です。
 ※本カタログに記載されている社名、および製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。
 ※記載された仕様は予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。



問合せ先 株式会社アイティエス 札幌事業所
 〒064-0925
 札幌市中央区南25条西12丁目3-23
 TEL: 011-520-6800 FAX: 011-520-6803
<https://its-square.com>



開発元



株式会社建設システム

本社 〒417-0862 静岡県富士市石坂312-1

総合案内窓口

0570-200-787

※音声ガイダンスが流れたら、「1」を押してください。

www.kentem.jp



受付時間
 9:00 - 12:00 / 13:00 - 17:00
 月曜日～金曜日(祝日除く)

2025年12月作成 (KS300-28)